

心身共にたくましく、自ら学ぶ、心豊かな子どもの育成



# 茅小だより 10月号

令和4年9月30日（金）

茅ヶ崎市立茅ヶ崎小学校  
校長 吉野 利彦

## 笑顔で出発し、笑顔で帰って こられた最高の修学旅行

秋空が気持ちよく澄みわたる好季節となりました。保護者や地域の皆様方におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、6年生が、9月12日（月）・13日（火）に1泊2日の日程で、栃木県の日光に修学旅行に行ってきました。新型コロナウイルスの影響で、3年ぶりの修学旅行となりましたが、天候にも恵まれ、充実した2日間を過ごすことができました。どのクラスも、列車や宿の中では、友達の輪を広げ満面の笑顔を浮かべながら、楽しいひと時を過ごしていました。2日目の東照宮の見学では、ガイドさんの興味深い説明に、真剣に耳を傾ける姿がたくさん見られました。

2日間の旅を通して、日光の大自然と世界的にも貴重な文化遺産にふれるとともに、学年の仲間の素敵なところを、たくさん新発見・再発見することができました。仲間との絆を深め、一人一人の子どもたちの心に大切な宝物ができた最高の修学旅行となりました。



## お子様の素敵な成長を ご家族で共有してください

10月7日の前期最終日には、お子様を通じて「あゆみ」を配付いたします。その中で、各担任が、学習面や生活面でのお子様の半年間の頑張りや成長を、一文字一文字に思いを込めて綴っています。「漢字練習では、はねやはらいなど、細かいところにも気を付けて書くことができるようになりました。」「誰に対しても優しく、困っている子にはそっと声をかけていました。」「いつも、机やイスをきれいに整頓してくれました。」など、素敵なメッセージがたくさん綴られています。ご家庭でも、お子様と一緒にこの半年間の頑張りや成長を共有してくださるようお願いいたします。